

報告事項 (2) 平成29年度事業計画・収支予算等について (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

平成29年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込を記載した書類については、理事会の承認により、次のとおり定めたので報告します。

平成29年6月8日

公益社団法人鹿児島県森林整備公社
理事長 三反園 訓

I 平成29年度事業計画

1 総括

平成29年度の木材需要は、国際情勢や為替相場の変動など不安定要素もあるが新設住宅着工戸数や中国等への輸出が好調であることが見込まれ、今後、熊本地震の復興や木材加工施設・木質バイオマス発電施設等の動きも活発であることが想定されることから引き続き堅調に推移すると思われる。

こうしたなか、本年度の公社運営にあたっては、長期計画に基づく除間伐等をはじめ2年連続となった台風災害の跡地における復旧事業実施などにより、健全な森林づくりを進めるとともに、間伐材等のさらなる有利販売を通して中間収入の確保に努める。

また、分収林の契約期間延長や森林区分の作成(施業方針の見直し)を行うために実施している「分収林契約適正化事業」は、最終年度となるため、これまでの実施内容を検証するとともに、取りまとめ作業を行う。

さらに、策定中の森林区分で行う新たな施業で、収入の増大等につながるが見込まれる「更新伐(強度間伐、植栽)」を導入し、併せて実証分析等を行うこととしている。

2 主要事業計画

○ 分収造林事業

相次ぐ台風により甚大な被害を受けた公社営林を対象として再造林事業や間伐事業を実施し、公社営林の多面的機能の早急な回復を図るとともに、施業方針に沿った間伐事業など森林整備事業を計画的に実施する。

また、主・間伐材の搬出に欠かせない森林作業道等の基盤整備事業も積極的に実施するとともに、新たな更新伐にも取り組む。

事業の実施にあたっては、国の補助制度等を有効に活用するとともに、事業地の団地化による施業集約化や競争入札によるコストの削減など事業の効率化に努める。

区分	事業区分		事業量	事業費
全 体	新・改植	改植	33 ha (3)	76,284千円
	保 育	下刈 つる切等	40 ha	6,839千円
			6 ha	1,310千円
	除・間伐	除 伐	119 ha	30,276千円
		間 伐	800 ha	329,882千円
		更新伐	8 ha	4,329千円
	基盤整備	森林作業道	16,000m	14,560千円
計		1,006ha 16,000m	463,480千円	
鹿 児 島 会 計	新・改植	改植	33 ha (3)	76,284千円
	保 育	下刈 つる切等	40 ha	6,839千円
			6 ha	1,310千円
	除・間伐	除 伐	54 ha	13,392千円
		間 伐	700 ha	281,836千円
		更新伐	8 ha	4,329千円
	基盤整備	森林作業道	14,000m	12,740千円
計		841 ha 14,000m	396,730千円	
屋 久 島 会 計	除・間伐	除 伐	65 ha	16,884千円
		間 伐	100 ha	48,046千円
	基盤整備	森林作業道	2,000m	1,820千円
	計		165 ha 2,000m	66,750千円

(注)新・改植の事業量の()書きは更新伐に伴う植栽で内数。

○ 森林整備地域活動支援交付金事業

22市町の協定森林を対象に、施業集約化の促進(間伐に必要な現地調査及び境界確認等)や森林作業道の補修等を計画的に実施する。

区 分	事 業 量	事 業 費
施業集約化促進	486 ha	6,000 千円
森林作業道補修	2,500 m	21,900 千円

○ 森林施業受託事業

公社と一体的な森林施業が可能な民有林を対象に10haの除・間伐等の受託事業を実施する。

○ 間伐材販売事業

木材需要や木材価格の動向を十分注視しながら、間伐材等の適期の出材に努めるとともに、素材の供給者として地元の関係機関・木材団体との連携を図りながら引き続き、県内をはじめとして中国・韓国など海外への輸出にも取り組む。

間伐材の年間供給目標は、30,800m³とする。

区 分	間伐面積	販売材積	売上額	販売経費	収 入
	ha	m ³	千円	千円	千円
鹿児島会計	700	25,900	191,919	54,390	137,529
屋久島会計	100	4,900	29,890	12,348	17,542
計	800	30,800	221,809	66,738	155,071

整理伐・更新伐の年間供給目標は、7,900m³とする。(鹿児島会計)

区 分	間伐面積	販売材積	売上額	販売経費	収 入
	ha	m ³	千円	千円	千円
整 理 伐	30	6,900	43,000	14,490	28,510
更 新 伐	8	1,000	7,020	2,110	4,920
計	38	7,900	50,020	16,600	33,430

○ 分収林契約適正化事業

分収林契約については、国の「分収林契約適正化事業」(H25～H29)の最終年度となることから、長伐期化に向けた契約内容の変更を引き続き推進するとともに、現況の調査結果に基づく公社営林の森林経営区分等を行い、それぞれの育林基準及び森林管理の方向性を定めることとする。

区 分		全 体 数	H28年度未進捗数	H29年度計画	備 考
契約期間 の変更	契約件数(件)	2,818	2,482	150 (2,632)	
	契約面積(ha)	9,638	8,639	469 (9,108)	
進捗率 (%)		—	88	(93)	

(注)表中「28年度進捗数」は、H28年12月末の進捗数
()書きは、H29年度計画達成後の総件数・総面積・進捗率

○ 屋久島会計

屋久島森林管理署をはじめ地元町・関係団体等と締結した森林整備協定に基づき国の補助制度を活用した利用間伐事業のさらなる推進に努める。

○ 県民の森管理運営受託事業

平成29年度も引き続き県との管理委託契約に基づき、施設の適正な維持管理や各種イベントの開催等を通じ、県民に親しまれる森林公園としての管理運営に努める。

(管理計画)

施 設 区 分	施設入園者数	施設等利用収入	受託事業収入
牟田山地区(始良市北山)	人	千円	千円
	150,000	3,330	57,010
丹生附地区(霧島市溝辺町)			